

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2011年11月30日～2021年11月22日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	トルコ・ボンド・マザーファンドの受益証券
	トルコ・ボンド・マザーファンド	トルコ・リラ建債券
マザーファンドの運用方法	①主として、トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。 イ．投資対象は、トルコの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券とします。 ロ．金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。 ④外貨建資産の組入比率は、通常の状態で高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

トルコ・ボンド・オープン （毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第36期（決算日 2014年12月22日）
 第37期（決算日 2015年1月22日）
 第38期（決算日 2015年2月23日）
 第39期（決算日 2015年3月23日）
 第40期（決算日 2015年4月22日）
 第41期（決算日 2015年5月22日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「トルコ・ボンド・オープン（毎月決算型）」は、このたび、第41期の決算を行ないました。

ここに、第36期～第41期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■最近30期の運用実績

決 算 日	基 準 価 額			J Pモルガン G B I-E M トルコ（円換算）		公 社 債 入 率 組 比	純 資 産 額 総 額
	（ 分 配 落 ）	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	（参考指数）	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
12期末（2012年12月25日）	11,580	90	4.9	13,488	4.7	96.4	8,520
13期末（2013年1月22日）	11,826	690	8.1	14,614	8.3	96.4	12,066
14期末（2013年2月22日）	11,440	690	2.6	15,021	2.8	97.3	18,566
15期末（2013年3月22日）	11,337	90	△ 0.1	15,043	0.1	95.5	25,892
16期末（2013年4月22日）	11,479	790	8.2	16,297	8.3	98.0	29,801
17期末（2013年5月22日）	11,428	290	2.1	16,639	2.1	93.4	59,685
18期末（2013年6月24日）	9,536	90	△ 15.8	13,915	△ 16.4	96.7	73,559
19期末（2013年7月22日）	9,681	90	2.5	14,309	2.8	96.4	77,561
20期末（2013年8月22日）	8,946	90	△ 6.7	13,321	△ 6.9	97.5	73,150
21期末（2013年9月24日）	9,213	90	4.0	13,938	4.6	95.8	72,354
22期末（2013年10月22日）	9,246	90	1.3	14,195	1.8	94.5	72,314
23期末（2013年11月22日）	9,174	90	0.2	14,108	△ 0.6	90.0	69,857
24期末（2013年12月24日）	8,868	90	△ 2.4	13,662	△ 3.2	87.8	63,300
25期末（2014年1月22日）	8,196	90	△ 6.6	12,717	△ 6.9	95.7	56,358
26期末（2014年2月24日）	8,217	90	1.4	12,904	1.5	96.5	53,930
27期末（2014年3月24日）	7,798	90	△ 4.0	12,402	△ 3.9	95.4	49,578
28期末（2014年4月22日）	8,530	90	10.5	13,720	10.6	97.2	53,110
29期末（2014年5月22日）	8,761	90	3.8	14,214	3.6	96.9	53,189
30期末（2014年6月23日）	8,705	90	0.4	14,222	0.1	97.6	51,615
31期末（2014年7月22日）	8,768	90	1.8	14,525	2.1	96.7	51,030
32期末（2014年8月22日）	8,496	90	△ 2.1	14,269	△ 1.8	96.8	48,478
33期末（2014年9月22日）	8,659	90	3.0	14,697	3.0	96.7	48,006
34期末（2014年10月22日）	8,530	90	△ 0.5	14,760	0.4	93.1	46,443
35期末（2014年11月25日）	9,583	90	13.4	16,801	13.8	92.1	47,176
36期末（2014年12月22日）	9,310	90	△ 1.9	16,510	△ 1.7	96.2	42,879
37期末（2015年1月22日）	9,400	90	1.9	16,821	1.9	96.2	42,402
38期末（2015年2月23日）	8,733	90	△ 6.1	15,823	△ 5.9	97.4	38,393
39期末（2015年3月23日）	8,230	90	△ 4.7	15,172	△ 4.1	96.9	35,697
40期末（2015年4月22日）	7,534	90	△ 7.4	14,064	△ 7.3	87.7	32,281
41期末（2015年5月22日）	7,892	90	5.9	14,927	6.1	92.9	33,679

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

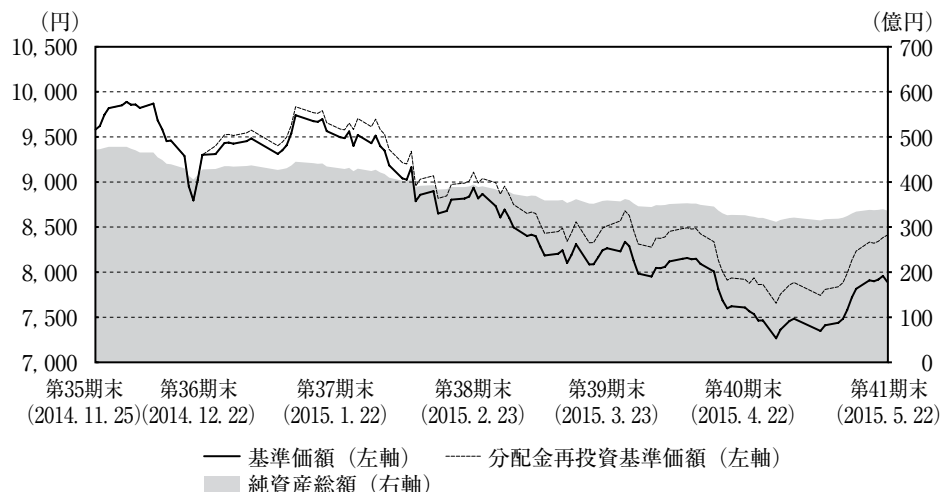
（注2）J Pモルガン G B I-E M トルコ（円換算）は、J Pモルガン G B I-E M トルコ（トルコ・リラベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン G B I-E M トルコ（トルコ・リラベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

（注4）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注5）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

■ 当作成期間（第36期～第41期）中の基準価額と市況の推移



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン ト ル コ G B I - E M （参考指数）		公 社 債 入 率 組 比
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第36期	(期首) 2014年11月25日	円	%			%
	11月末	9,583	—	16,801	—	92.1
	(期末) 2014年12月22日	9,820	2.5	17,246	2.6	93.2
第37期	(期首) 2014年12月22日	9,400	△ 1.9	16,510	△ 1.7	96.2
	12月末	9,310	—	16,510	—	96.2
	(期末) 2015年1月22日	9,483	1.9	16,760	1.5	96.0
第38期	(期首) 2015年1月22日	9,490	1.9	16,821	1.9	96.2
	1月末	9,400	—	16,821	—	96.2
	(期末) 2015年2月23日	9,184	△ 2.3	16,413	△ 2.4	97.2
第39期	(期首) 2015年2月23日	8,823	△ 6.1	15,823	△ 5.9	97.4
	2月末	8,733	—	15,823	—	97.4
	(期末) 2015年3月23日	8,497	△ 2.7	15,376	△ 2.8	96.8
第40期	(期首) 2015年3月23日	8,320	△ 4.7	15,172	△ 4.1	96.9
	3月末	8,230	—	15,172	—	96.9
	(期末) 2015年4月22日	8,048	△ 2.2	14,888	△ 1.9	96.3
第41期	(期首) 2015年4月22日	7,624	△ 7.4	14,064	△ 7.3	87.7
	4月末	7,534	—	14,064	—	87.7
	(期末) 2015年5月22日	7,458	△ 1.0	13,982	△ 0.6	92.3
		7,982	5.9	14,927	6.1	92.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

第36期首：9,583円 第41期末：7,892円（既払分配金540円） 騰落率：△12.2%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入はプラスに寄与しましたが、債券価格や為替相場が円に対して下落したことが、基準価額の値下がり要因となりました。

◆投資環境について

○トルコ債券市況

トルコ債券市況は、第36期首から2015年1月下旬にかけて、原油価格が下落する中で最も恩恵を受ける国の一つとして注目を集め、インフレや経常収支などの改善期待を背景に金利は大きく低下しました。2月中旬以降は、原油価格が下げ止まったこと、およびエルドアン大統領やダウトオール首相など一部の政府関係者の利下げを求める発言により中央銀行の独立性への懸念が高まったことを受け、金利上昇となりました。その後、大統領と中央銀行総裁が会談を行ない、政治家サイドからの利下げ圧力は低下しましたが、4月以降も、6月に総選挙を控えて、政治的な不透明観が相場の重しとなり、金利は上昇傾向での推移となりました。

○為替相場

トルコ・リラは、第36期首から2014年12月中旬にかけて、原油安の恩恵を受けやすい国として注目されたことから、対円で堅調な推移となりました。その後は、エルドアン大統領らが利下げを要求する発言を繰り返し中央銀行の独立性への懸念が高まったことや、2015年6月の総選挙を前に中央銀行が通貨安に対して利上げなどの有効な政策を行なえないとの見方を背景に、軟調な展開となりました。4月から第41期末にかけては、総選挙に対する世論調査で、与党AKP（公正発展党）が現状程度の議席数獲得にとどまることが示唆され、政治的な不透明観がやや後退したことを背景に、対円で反発し堅調な推移となりました。

◆前作成期間末における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、「トルコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。マザーファンドの運用につきましては、主として、トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「トルコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

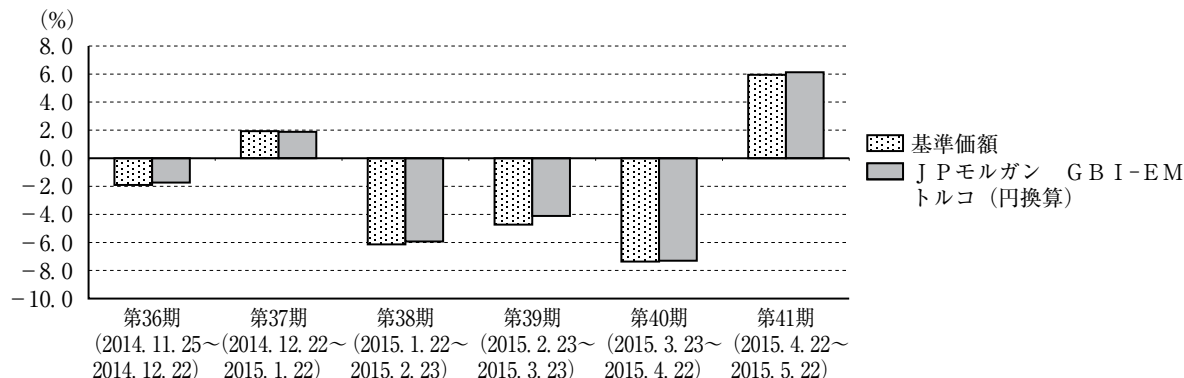
○トルコ・ボンド・マザーファンド

基本的な商品性格に基づき、トルコ・リラ建てのトルコ国債へ投資しました。また、債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションは3.8（年）～5.0（年）程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



◆分配金について

【収益分配金】

第36期から第41期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ90円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
	2014年11月26日 ～ 2014年12月22日	2014年12月23日 ～ 2015年1月22日	2015年1月23日 ～ 2015年2月23日	2015年2月24日 ～ 2015年3月23日	2015年3月24日 ～ 2015年4月22日	2015年4月23日 ～ 2015年5月22日
当 期 分 配 金 (税 込 込) (円)	90	90	90	90	90	90
対 基 準 価 額 比 率 (%)	0.96	0.95	1.02	1.08	1.18	1.13
当 期 の 収 益 (円)	43	58	53	44	43	52
当 期 の 収 益 以 外 (円)	46	31	36	45	46	37
翌 期 繰 越 分 配 対 象 額 (円)	1,693	1,662	1,626	1,581	1,535	1,498

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
(a) 経費控除後の配当等収益	43.02円	58.60円	53.08円	44.70円	43.94円	52.54円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収 益 調 整 金	1,740.52	1,693.90	1,663.01	1,626.57	1,581.48	1,535.86
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1,783.55	1,752.50	1,716.10	1,671.28	1,625.42	1,588.40
(f) 分 配 金	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,693.55	1,662.50	1,626.10	1,581.28	1,535.42	1,498.40

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、「トルコ・ボンド・マザーファンド」の受益証券を高位で組入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○トルコ・ボンド・マザーファンド

トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第36期～第41期		項 目 の 概 要
	(2014. 11. 26 ～ 2015. 5. 22)		
	金 額	比 率	
信託報酬	61円	0. 699%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は8, 655円です。
（投信会社）	(27)	(0. 308)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(32)	(0. 370)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	9	0. 101	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(9)	(0. 099)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	69	0. 800	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年11月26日から2015年5月22日まで)

決 算 期	第 36 期 ～ 第 41 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
トルコ・ボンド・マザーファンド	—	—	5, 467, 371	9, 190, 000

（注）単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 35 期 末	第 41 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
トルコ・ボンド・マザーファンド	27, 428, 721	21, 961, 349	33, 813, 889

（注）単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

2015年5月22日現在

項 目	第 41 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
トルコ・ボンド・マザーファンド	33, 813, 889	98. 9
コール・ローン等、その他	368, 970	1. 1
投 資 信 託 財 産 総 額	34, 182, 860	100. 0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月22日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ＝46. 80円です。

（注3）トルコ・ボンド・マザーファンドにおいて、第41期末における外貨建純資産（31, 977, 072千円）の投資信託財産総額（34, 343, 452千円）に対する比率は、93. 1%です。

当作成期間（第36期～第41期）中における利害関係人との取引はありません。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2014年12月22日)、(2015年1月22日)、(2015年2月23日)、(2015年3月23日)、(2015年4月22日)、(2015年5月22日)現在

項 目	第 36 期 末	第 37 期 末	第 38 期 末	第 39 期 末	第 40 期 末	第 41 期 末
(A)資 産	43,574,024,926円	43,130,344,996円	39,009,366,616円	36,240,420,829円	32,801,711,287円	34,182,860,255円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	416,645,186	263,517,558	95,749,658	104,790,331	537,989,197	368,970,324
トルコ・ボンド・マザーファンド(評価額)	43,157,379,740	42,866,827,438	38,913,616,958	35,935,630,498	32,263,722,090	33,813,889,931
未 取 入 金	—	—	—	200,000,000	—	—
(B)負 債	694,379,934	728,013,658	615,638,933	543,417,862	520,124,122	502,918,135
未 払 取 益 分 配 金	414,531,288	405,992,609	395,671,272	390,349,955	385,605,360	384,090,352
未 払 解 約 金	231,214,338	268,135,219	168,496,145	111,936,322	92,752,510	79,361,001
未 払 信 託 報 酬	48,482,365	53,551,205	50,949,819	40,443,586	40,896,251	38,402,947
そ の 他 未 払 費 用	151,943	334,625	521,697	687,999	870,001	1,063,835
(C)純資産総額(A-B)	42,879,644,992	42,402,331,338	38,393,727,683	35,697,002,967	32,281,587,165	33,679,942,120
元 本	41,453,128,894	40,599,260,922	39,567,127,275	39,034,995,593	38,560,536,012	38,409,035,267
次 期 繰 越 損 益 金	1,426,516,098	1,803,070,416	△ 1,173,399,592	△ 3,337,992,626	△ 6,278,948,847	△ 4,729,093,147
(D)受益権総口数	46,059,032,105口	45,110,289,914口	43,963,474,750口	43,372,217,326口	42,845,040,014口	42,676,705,852口
1万口当り基準価額(C/D)	9,310円	9,400円	8,733円	8,230円	7,534円	7,892円

*第35期末における元本額は44,307,308,191円、当作成期間（第36期～第41期）中における追加設定元本額は2,923,378,723円、同解約元本額は8,821,651,647円です。

*第41期末の計算口数当りの純資産額は7,892円です。

*第41期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,729,093,147円です。

■損益の状況

項 目	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
(A)配 当 等 収 益	13,266円	12,367円	12,142円	10,638円	9,982円	21,311円
受 取 利 息	13,266	12,367	12,142	10,638	9,982	21,311
(B)有価証券売買損益	△ 791,147,959	859,234,213	△ 2,462,305,469	△ 1,732,812,626	△ 2,547,669,849	1,948,599,771
売 買 益	81,450,479	889,446,000	53,219,907	44,563,186	24,488,554	1,955,729,240
売 買 損	△ 872,598,438	△ 30,211,787	△ 2,515,525,376	△ 1,777,375,812	△ 2,572,158,403	△ 7,129,469
(C)信 託 報 酬 等	△ 48,634,308	△ 53,733,887	△ 51,136,891	△ 40,609,888	△ 41,078,253	△ 38,596,781
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 839,769,001	805,512,693	△ 2,513,430,218	△ 1,773,411,876	△ 2,588,738,120	1,910,024,301
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 2,376,522,688	△ 3,309,615,010	△ 2,664,997,470	△ 5,272,728,312	△ 7,095,179,023	△ 9,685,184,247
(F)追加信託差損益金	5,057,339,075	4,713,165,342	4,400,699,368	4,098,497,517	3,790,573,656	3,430,157,151
(配 当 等 相 当 額)	(8,016,686,123)	(7,641,244,991)	(7,311,180,969)	(7,054,816,128)	(6,775,872,597)	(6,554,559,490)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,959,347,048)	(△ 2,928,079,649)	(△ 2,910,481,601)	(△ 2,956,318,611)	(△ 2,985,298,941)	(△ 3,124,402,339)
(計(D+E+F))	1,841,047,386	2,209,063,025	△ 777,728,320	△ 2,947,642,671	△ 5,893,343,487	△ 4,345,002,795
(G)収 益 分 配 金	△ 414,531,288	△ 405,992,609	△ 395,671,272	△ 390,349,955	△ 385,605,360	△ 384,090,352
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	1,426,516,098	1,803,070,416	△ 1,173,399,592	△ 3,337,992,626	△ 6,278,948,847	△ 4,729,093,147
追 加 信 託 差 損 益 金	4,840,986,568	4,571,534,826	4,238,428,972	3,902,043,482	3,593,230,801	3,270,307,319
(配 当 等 相 当 額)	(7,800,333,616)	(7,499,614,475)	(7,148,910,573)	(6,858,362,093)	(6,578,529,742)	(6,394,709,658)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,959,347,048)	(△ 2,928,079,649)	(△ 2,910,481,601)	(△ 2,956,318,611)	(△ 2,985,298,941)	(△ 3,124,402,339)
繰 越 損 益 金	△ 3,414,470,470	△ 2,768,464,410	△ 5,411,828,564	△ 7,240,036,108	△ 9,872,179,648	△ 7,999,400,466

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は、8ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：7,313,491円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
(a) 経費控除後の配当等収益	198,178,781円	264,362,093円	233,400,876円	193,895,920円	188,262,505円	224,240,520円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	8,016,686,123	7,641,244,991	7,311,180,969	7,054,816,128	6,775,872,597	6,554,559,490
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	8,214,864,904	7,905,607,084	7,544,581,845	7,248,712,048	6,964,135,102	6,778,800,010
(f) 分 配 金	414,531,288	405,992,609	395,671,272	390,349,955	385,605,360	384,090,352
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	7,800,333,616	7,499,614,475	7,148,910,573	6,858,362,093	6,578,529,742	6,394,709,658
(h) 受 益 権 総 口 数	46,059,032,105口	45,110,289,914口	43,963,474,750口	43,372,217,326口	42,845,040,014口	42,676,705,852口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 36 期	第 37 期	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期
1 万 口 当 り 分 配 金	90円	90円	90円	90円	90円	90円
（ 単 価 ）	（9, 310円）	（9, 400円）	（8, 733円）	（8, 230円）	（7, 534円）	（7, 892円）

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「N I S A（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当しません。）には適用されなくなりました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

<補足情報>

当ファンド（トルコ・ボンド・オープン（毎月決算型））が投資対象としている「トルコ・ボンド・マザーファンド」の決算日（2014年11月25日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第41期の決算日（2015年5月22日）現在におけるトルコ・ボンド・マザーファンドの組入資産の内容等を10～11ページに併せて掲載いたしました。

■トルコ・ボンド・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

（2014年11月26日から2015年5月22日まで）

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Turkey Government Bond（トルコ）9% 2024/7/24	10,162,963	Turkey Government Bond（トルコ）8.8% 2018/11/14	6,882,258
Turkey Government Bond（トルコ）8.8% 2023/9/27	2,699,319	Turkey Government Bond（トルコ）9% 2024/7/24	4,979,377
Turkey Government Bond（トルコ）8% 2025/3/12	2,108,377	Turkey Government Bond（トルコ）6.5% 2015/1/7	3,637,022
Turkey Government Bond（トルコ）10.4% 2024/3/20	1,777,025	Turkey Government Bond（トルコ）3% 2023/8/2	2,996,162
Turkey Government Bond（トルコ）10% 2015/6/17	895,647	Turkey Government Bond（トルコ）9% 2017/3/8	2,382,305
		Turkey Government Bond（トルコ）3% 2022/2/23	1,235,257
		Turkey Government Bond（トルコ）6.3% 2018/2/14	479,171
		Turkey Government Bond（トルコ）10.5% 2020/1/15	478,472
		Turkey Government Bond（トルコ）9% 2016/1/27	262,395
		Turkey Government Bond（トルコ）8.5% 2022/9/14	189,615

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年5月22日現在におけるトルコ・ボンド・マザーファンド（22,013,858千口）の内容です。

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

2015年5月22日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	う ち BB 格 以 下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ト ル コ	千トルコ・リラ 656,700	千トルコ・リラ 669,846	千円 31,348,822	% 92.5	% —	% 52.1	% 37.6	% 2.8

（注1）邦貨換算金額は、2015年5月22日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

2015年 5 月22日現在								
区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
トルコ				%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	10. 5000	51, 950	55, 612	2, 602, 663	2020/01/15
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	10. 0000	20, 350	20, 382	953, 903	2015/06/17
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	9. 5000	40, 400	41, 773	1, 955, 004	2022/01/12
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	8. 5000	56, 000	55, 468	2, 595, 902	2022/09/14
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	7. 1000	30, 000	27, 210	1, 273, 428	2023/03/08
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	8. 3000	10, 000	9, 882	462, 501	2018/06/20
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	8. 8000	50, 000	50, 012	2, 340, 585	2023/09/27
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	8. 8000	91, 000	91, 136	4, 265, 188	2018/11/14
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	10. 4000	110, 000	115, 775	5, 418, 270	2019/03/27
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	10. 4000	70, 000	76, 825	3, 595, 410	2024/03/20
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	9. 0000	77, 000	78, 193	3, 659, 455	2024/07/24
Turkey Government Bond	国 債 証 券	8. 0000	50, 000	47, 575	2, 226, 510	2025/03/12		
合 計	銘柄数 金 額	12銘柄			656, 700	669, 846	31, 348, 822	

(注 1) 邦貨換算金額は、2015年 5 月22日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

トルコ・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第3期（決算日 2014年11月25日）

（計算期間 2013年11月23日～2014年11月25日）

トルコ・ボンド・マザーファンドの第3期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	トルコ・リラ建債券
運用方法	①主として、トルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。 イ．投資対象は、トルコの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券とします。 ロ．金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。 ④外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■設定以来の運用実績



期 別	基 準 価 額		トルコ 2年国債 利 回 り (参考指数)	トルコ・リラ 為 替 レ ー ト (参考指数)		公社債 組 入 比 率	純資産
	円	%	%	円	%	%	百万円
1 期末(2012年11月22日)	13,116	31.2	6.28	45.78	8.2	96.0	7,100
2 期末(2013年11月22日)	14,499	10.5	9.05	50.21	9.7	90.0	69,853
3 期末(2014年11月25日)	17,424	20.2	7.93	52.89	5.3	90.9	47,820

(注1) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

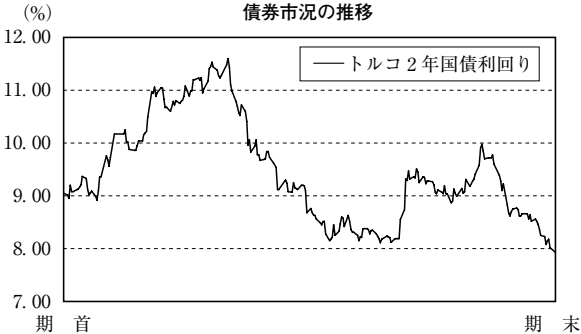
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		トルコ 2年国債 利 回 り (参考指数)	トルコ・リラ 為 替 レ ー ト (参考指数)		公社債 組 入 比 率
	円	%	%	円	%	%
(期首) 2013年11月22日	14,499	—	9.05	50.21	—	90.0
11月末	14,591	0.6	9.08	50.76	1.1	87.7
12月末	13,868	△ 4.4	10.17	48.91	△ 2.6	93.4
2014年 1 月末	12,893	△ 11.1	10.95	45.32	△ 9.7	94.1
2 月末	13,153	△ 9.3	11.20	46.15	△ 8.1	94.3
3 月末	13,653	△ 5.8	10.79	47.41	△ 5.6	93.7
4 月末	14,536	0.3	9.54	48.38	△ 3.6	97.0
5 月末	15,074	4.0	8.56	48.69	△ 3.0	97.0
6 月末	15,054	3.8	8.25	47.68	△ 5.0	97.1
7 月末	15,393	6.2	8.19	48.28	△ 3.8	96.9
8 月末	15,126	4.3	9.11	48.00	△ 4.4	93.7
9 月末	14,836	2.3	9.91	48.05	△ 4.3	96.5
10 月末	16,044	10.7	8.66	49.72	△ 1.0	94.0
(期末) 2014年11月25日	17,424	20.2	7.93	52.89	5.3	90.9

(注) 騰落率は期首比。

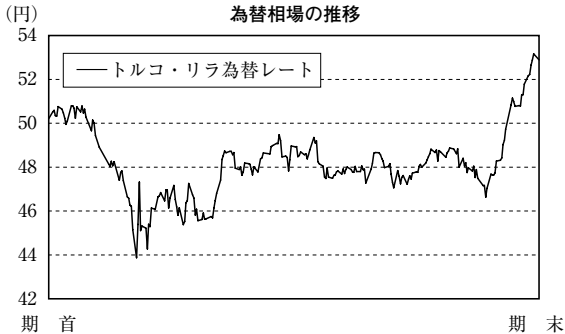
《運用経過》

◆債券市況



トルコ債券市況は、期首から2014年1月上旬にかけて、米国の量的金融緩和の縮小観測や、2013年12月末に汚職をめぐる捜査により政府高官の子息を含む多数が逮捕されて政治的不透明感が高まったことにより、金利は上昇しました。その後2月末にかけては、トルコ国内での政治的不透明感の高まりに加えて新興国全体への懸念が高まり、トルコ・リラが軟調に推移する中、トルコ中央銀行が緊急の金融政策決定会合を開催し市場予想を大きく上回る金融引締めを実施したことを受け、金利は上昇しました。3月上旬から中旬にかけては、ウクライナ情勢の緊迫化や、トルコ国内で政府がSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）を禁止したことに対して反政府デモが行なわれたことなどをを受けて、金利は上昇しました。3月末には、トルコで統一地方選挙が行なわれ与党AKP（公正発展党）が勝利し、政治的不透明感が後退したことから投資家のセンチメントも改善し、5月末にかけて金利は低下しました。7月にかけては、金融政策決定会合において3期連続で政策金利の引下げが決定されたことや、金融引絞めの緩和期待を背景に、金利低下となりました。7月末から8月上旬にかけては、7月分のCPI（消費者物価指数）が加速に転じインフレが懸念されたことや、ウクライナおよびイラク等で地政学リスクが高まったことをを受けて、金利は上昇しました。その後9月上旬にかけては、ECB（欧州中央銀行）理事会による金融緩和への期待や、トルコの新内閣人事をめぐる思惑を背景に金利上昇幅を縮小しました。9月中旬から下旬にかけては、米国の金融政策の正常化をめぐる思惑や、イラク等での地政学リスクの高まりなどが嫌気され金利は上昇しました。10月上旬から期末にかけては、原油価格など商品価格の下落を背景としたインフレ懸念の後退など、ファンダメンタルズの改善期待や、米国の利上げ開始時期が後退するとの思惑を背景に金利は低下しました。

◆為替相場



トルコ・リラ為替相場は、期首から2014年1月中旬にかけて、汚職をめぐる政治的不透明感が高まったことが嫌気され、対円で大きく下落しました。その後3月下旬にかけては、1月下旬に緊急の金融政策決定会合が開催され、市場の予想を上回る金融引締めが行われたことを好感して、リラは堅調な推移となりました。3月末から5月末にかけては、3月末の統一地方選挙で、与党AKPが国民の支持を得ていることが確認されたことから政治的不透明感が大きく後退し、リラは堅調な推移となりました。その後6月中旬にかけて、政策金利の引下げを好感した株価の上昇を受けてリラは対円で上昇しました。また8月にかけては、イラク情勢の緊迫化など地政学リスクが高まったことやインフレ懸念を背景に、リラは軟調な推移となりました。9月は、米国の金融政策の正常化をめぐる思惑から米ドル高が進んだものの、円安も同様に進展したこともあり横ばい推移となりました。10月から期末にかけては、日銀の金融緩和を受けて円安が進んだことや原油などの資源価格の下落を受けて、トルコのファンダメンタルズが改善するとの思惑などから、リラは大幅に上昇しました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、主としてトルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆運用経過と基準価額の推移

【運用経過】

- ・期を通じてトルコ・リラ建てのトルコ国債へ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで2.2(年)～4.7(年)程度としました。

【基準価額変動の主な要因（プラス要因：(+)）】

- (+)トルコ・リラの円に対する上昇
- (+)投資している債券の価格上昇
- (+)投資している債券からの利息収入

【基準価額の推移】

期首：14,499円 期末：17,424円 勝落率：20.2%

【基準価額変動の理由】

- ・為替相場では、円安になったことが基準価額の値上がり要因になりました。
- ・債券市場では、金利が低下したことから債券価格が上昇し、基準価額の値上がり要因になりました。
- ・利息収入については、安定的に基準価額の値上がりに寄与しました。

《今後の運用方針》

当ファンドの商品性格に鑑み、引続き、主としてトルコ・リラ建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、トルコ・リラ建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2013年11月23日から2014年11月25日まで)

			買付額	売付額
外	国	債 証 券	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ
			1,076,719	1,486,214 (71,798)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2013年11月23日から2014年11月25日まで)

当		期	
買		売	
付		付	
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
千円		千円	
Turkey Government Bond (トルコ) 8. 8% 2023/9/27		Turkey Government Bond (トルコ) 8. 8% 2023/9/27	
Turkey Government Bond (トルコ) 8. 8% 2018/11/14		Turkey Government Bond (トルコ) 7. 1% 2023/3/8	
Turkey Government Bond (トルコ) 7. 1% 2023/3/8		Turkey Government Bond (トルコ) 6. 5% 2015/1/7	
Turkey Government Bond (トルコ) 10. 4% 2019/3/27		Turkey Government Bond (トルコ) 7. 5% 2014/9/24	
Turkey Government Bond (トルコ) 6. 5% 2015/1/7		Turkey Government Bond (トルコ) 5% 2015/5/13	
Turkey Government Bond (トルコ) 10. 4% 2024/3/20		Turkey Government Bond (トルコ) 8% 2014/1/29	
Turkey Government Bond (トルコ) 5% 2015/5/13		Turkey Government Bond (トルコ) 9. 5% 2022/1/12	
Turkey Government Bond (トルコ) 8% 2014/1/29		Turkey Government Bond (トルコ) 10% 2015/6/17	
Turkey Government Bond (トルコ) 8. 3% 2018/6/20		Turkey Government Bond (トルコ) 9% 2016/1/27	
Turkey Government Bond (トルコ) 10. 5% 2020/1/15		Turkey Government Bond (トルコ) 8% 2014/6/4	

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期		当 期 末						
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ト ル コ	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	%	%	%	%	%
	774, 120	822, 325	43, 492, 812	90. 9	—	36. 7	45. 9	8. 4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

		当		期		末		
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
トルコ		Turkey Government Bond	国 債 証 券	10.5000	60,950	67,441	3,566,963	2020/01/15
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	10.0000	350	354	18,738	2015/06/17
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	9.0000	5,420	5,498	290,820	2016/01/27
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	9.5000	40,400	43,430	2,297,012	2022/01/12
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	9.0000	45,000	46,021	2,434,077	2017/03/08
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	8.5000	60,000	61,050	3,228,934	2022/09/14
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	6.5000	70,000	70,056	3,705,261	2015/01/07
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	6.3000	10,000	9,585	506,950	2018/02/14
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	3.0000	19,000	25,004	1,322,506	2022/02/23
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	7.1000	30,000	28,110	1,486,737	2023/03/08
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	8.3000	10,000	10,125	535,511	2018/06/20
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	3.0000	50,000	60,535	3,201,744	2023/08/02
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	8.8000	223,000	229,578	12,142,406	2018/11/14
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	10.4000	110,000	119,735	6,332,784	2019/03/27
		Turkey Government Bond	国 債 証 券	10.4000	40,000	45,800	2,422,362	2024/03/20
合 計	銘柄数	15銘柄						
	金 額				774,120	822,325	43,492,812	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年11月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	43,492,812	90.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、 そ の 他	4,428,937	9.2
投 資 信 託 財 産 総 額	47,921,750	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
なお、11月25日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ＝52.89円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（44,181,585千円）の投資信託財産総額（47,921,750千円）に対する比率は、92.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年11月25日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	50,754,690,844円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,723,211,533
公 社 債（評価額）	43,492,812,988
未 収 入 金	2,938,638,200
未 収 利 息	535,710,105
前 払 費 用	64,318,018
(B)負 債	2,934,112,000
未 払 金	2,834,112,000
未 払 解 約 金	100,000,000
(C)純 資 産 総 額（A－B）	47,820,578,844
元 本	27,445,681,315
次 期 繰 越 損 益 金	20,374,897,529
(D)受 益 権 総 口 数	27,445,681,315口
1 万口当り基準価額（C／D）	17,424円

* 期首における元本額は48,177,166,986円、当期中における追加設定元本額は58,505,031円、同解約元本額は20,789,990,702円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、トルコ・ボンド・オープン（毎月決算型）27,428,721,177円、トルコ・ボンド・オープン（年1回決算型）16,960,138円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,424円です。

■損益の状況

当期 自2013年11月23日 至2014年11月25日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	4,452,912,616円
受 取 利 息	4,452,912,616
(B)有価証券売買損益	3,790,967,039
売 買 益	6,002,620,513
売 買 損	△ 2,211,653,474
(C)そ の 他 費 用	△ 108,381,159
(D)当 期 損 益 金(A＋B＋C)	8,135,498,496
(E)前期繰越損益金	21,676,367,362
(F)解 約 差 損 益 金	△ 9,463,709,298
(G)追加信託差損益金	26,740,969
(H)合 計(D＋E＋F＋G)	20,374,897,529
次 期 繰 越 損 益 金(H)	20,374,897,529

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用 （保管費用）	29 (29)
合 計	29

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。